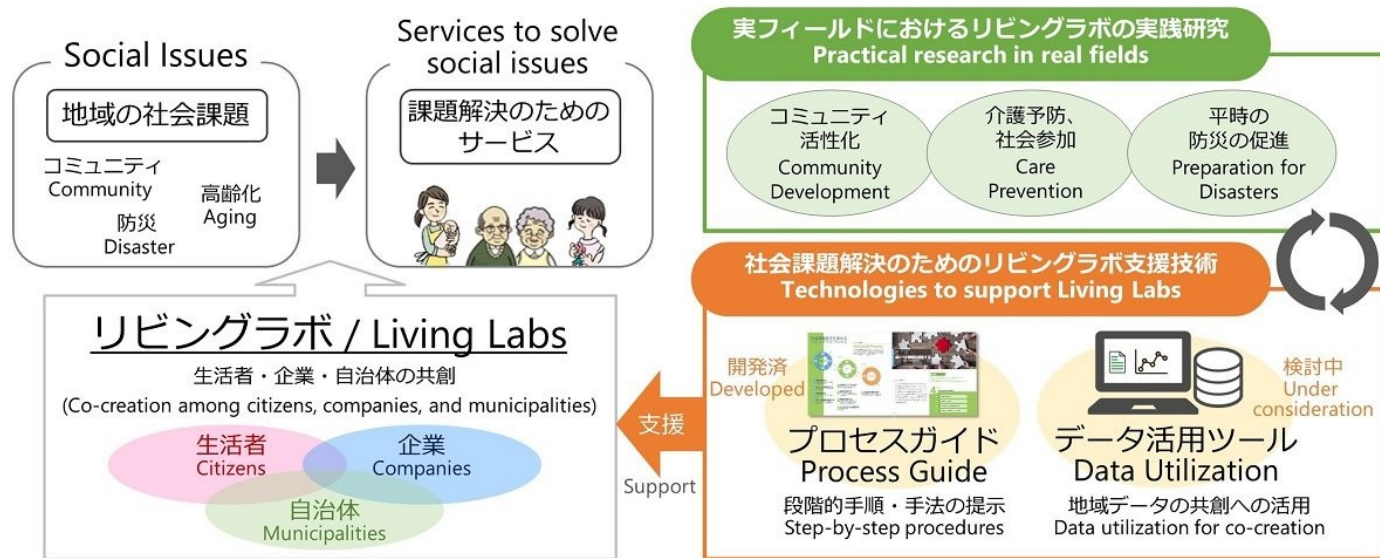




リビングラボ実践ガイドで住民・自治体・企業の共創を支援します

概要

リビングラボは、住民との対話を通じて地域の本質的な課題を特定し、その解決のためのサービスを住民と共に創出するサービスデザイン手法です。NTTは、複数地域における実践研究で蓄積したノウハウにもとづき、リビングラボを支援するガイドブックやツールを開発し、社会課題解決のためのサービス開発に貢献します。



特徴

- 社会課題解決につながるサービスデザインのプロセスを整理・提供
- 市民・自治体・企業の共創の進め方を具体的かつ段階的に提示

利用シーン

- 社会課題を解決し、新しい社会的価値を生み出すサービスの開発
- 自治体や公共法人営業における、住民との共創を通じた地域密着型サービスの開発

今後の展開

- 今後は、リビングラボの実践を支援するガイドブックやツールをさらに拡充・拡張し、地域課題の解決やwell-beingな社会の実現に資するサービス創出に貢献します。

コラボレーションパートナー

- 本研究に関連し、横浜市・東急株式会社・株式会社NTTドコモとの共同実験、大牟田市・西日本電信電話株式会社との共同実験、東北大学との共同研究を行っています。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：
rdforum-sv-ml@hco.ntt.co.jp